



やってみがったしり活動
学んでよがったしり運動
もってよがったこの仲間

佐藤誠治氏が永年のスポーツ振興功勞の功績で 旭日双光章を受章されました。



令和元年5月21日付けで発令された令和元年春の叙勲は、桐花大綬章、旭日章及び瑞宝章を合わせて全国で4,225名の方々が受章されました。

令和最初の叙勲受章者として、神奈川県レクリエーション協会元会長佐藤誠治氏が、永年のスポーツ振興功勞の功績が

認められ、旭日双光章を受章されました。

5月28日に文部科学大臣から国立劇場大劇場において伝達を受け、叙勲による服装の着用規程に従い、正礼装、勲章を着用し、奥様同伴で皇居へ参内し、新天皇陛下に拝謁されました。

佐藤誠治氏の主な事績

平成8年4月～平成18年3月

神奈川県レクリエーション協会理事・アドバイザー

平成18年4月～平成27年3月

神奈川県レクリエーション協会会長

平成19年11月

「第61回全国レクリエーション大会(かながわ) 実行委員会会長

平成27年4月～現在

神奈川県レクリエーション協会顧問

佐藤氏より受章の喜びのコメント



多くの皆様に支えられたことが今回の受章に繋がったと感じます。2016年(平成28年)に文部科学省から生涯スポーツ功

勞賞を頂き、今回は国から春の叙勲で、旭日双光章を頂き、栄誉に思います。

私は神奈川県レクリエーション協会では、理事、会長、そして現在は顧問として働かせて頂き、常に人に対しては、誠実に接する事を心掛けてきました。人を信頼する事が、人から信頼される事になり、それが私のレクリエーション活動の源になっています。今回の受章にあたり、共に歩んで頂いた皆様には深く感謝申し上げます。

県レク明石会長からのお祝いの言葉

旭日双光章を受章されたことに、心よりお祝いを申し上げます。「おめでとうございます」

佐藤顧問の活動が認められた事は嬉しい限りで、これからも健康に留意して、更なるご活躍を期待します。



勲章のはなし

勲章は国や公共のために功勞のあった方などに對し、国としてその功績や業績を表彰する際、その榮譽のしるしとして授与されます。

1.どんな種類があるの？

大きく分けると、勲章(くんしょう)と褒章(ほうしょう)の2種類があり、それぞれいくつかの種類が設けられています。勲章には、大勲位菊花章、桐花大綬章、旭日章、瑞宝章、文化勲章などがあり、その中の旭日章は、功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた方に授与されるものです。

2.どうやって決まるの？

通常推薦 各府省の大臣などから内閣総理大臣に推薦された候補者は、審査を経て、閣議で決定されます。

一般推薦 20歳以上の方ならどなたでも推薦者・賛同者になることができます。ただし、候補者自身や二親等内の親族関係にある方が推薦者・賛同者となることはできません。また、推薦者と賛同者も二親等内の親族関係にない方に限ります。

ことしは大きく躍進する年にしたいと思います

特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会
理事長 橋高靖子



特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会は、今年度の「かながわレクスクール」の開催を見送りました。協会にとって、「かながわレクスクール」はとても大事な事業でしたが、ここ数年の受講生が数名であるという事から断腸の思いでの中止決断となりました。

講習内容を吟味し、同じ施設からの参加者が続いてあった場合でも、内容に変化を加え、職場で情報交換が出来るように工夫をしてきました。しかし、それでもここ数年は受講生が5～6名という状況が続き、中止を決めた今年も問い合わせは数件ほどでした。今後は日レクの動きに鑑みながら、内容を充実させたいうえで再開できるよう、諸々の工夫をしていきたいと思います。そのためには、総務・企画/事業/指導者養成/広報の各委員会も、従来通りの内容で進めるだけでなく、「今後の『レクリエーション』はどうあるべきか」等の議論を重ねる必要があります。

今年の「新春のつどい」は、新しい試みとして「新春のつどいプロジェクト」にてボトムアップの企画として実施し、おおいに盛り上げることができました。

令和元年度の「2019かながわレクリエーション大会INえびな」も、参加される各団体から実行委員1名を選出いただき、「レク大会プロジェクト」を編成して、「みんなで作る大会」として企画・運営に深くかかわっていただく方針です。

5月1日より平成から令和に変わりました。元号と共に特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会も大きく変わる必要があります。そのためには会員の皆様からの“声”が不可欠です。皆様の“声”を具現化することにより、大きく躍進したいと思います。

今年度基本方針

- 「かながわレクリエーション大会」・「出前イベント」等の開催を通して、子どもから高齢者や障害のある人もない人も気軽に体を動かし、レクリエーションの楽しさを味わい、様々な世代の人々が、地域や豊かな自然の中で、仲間との交流を深め、日常的に手軽に楽しめるレクリエーション活動を推進します。
- 市区町村(生涯スポーツ・福祉・高齢者等)担当課、学校、幼稚園・保育園、高齢者施設、福祉施設等へ「公認指導者派遣事業」の情報発信により、県民のレクリエーション活動を支える公認指導者(レクリエーション運動の担い手)の積極的な活用を促し、指導者の人材育成を支援します。
- 県レクリエーション協会加盟団体等との連携・協力を一層強化し、子どもから高齢者や障害のある人もない人も対象にした支援や仲間づくり等交流イベントへの指導者派遣に取り組み、気軽に楽しめるレクリエーションやニュースポーツへの参加促進・交流を推進します。

今年度重点目標

- (1) かながわレクリエーション大会を通して、参加団体と連携・協力し、障害のある人もない人も気軽に体を動かし楽しめる大会として、また県レク協会の特色ある大会として創意工夫し実施する。
- (2) 「レクリエーション指導者派遣事業」への指導者派遣実績・成果を生かし、高い専門性を持った公認指導者を育成・支援する。
- (3) 「出前イベント」等の協働事業を通して、市町村レク協会・種目協会等との連携促進を図り、未組織市町村協会の立ち上げ、育成を支援する。
- (4) 専門委員会事業評価シートを作成し、各委員会で計画(plan)・実行(do)・評価(check)・改善(act)のプロセスを取り入れ各委員会活動の活性化を進める。
- (5) レクリエーション「友の会」会員を募り、レク愛好者の交流の輪を広げる。
- (6) 広報誌「スコレ」や「ホームページ」を活用し、情報発信の強化を推進する。
- (7) 財源確保の方策を引き続き検討し、財源基盤の整備と事務局体制の充実を図る。
- (8) 個人正会員、友の会会員対象の交流事業を実施、会員の交流・親睦を図る。

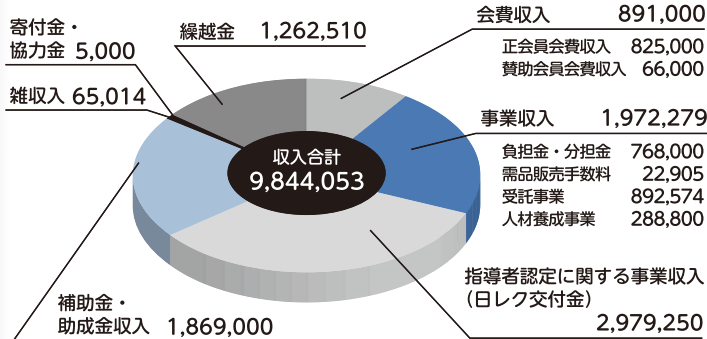
平成30年度収支決算

平成30年4月1日～平成31年3月31日

協会の予算は次のように使われています。

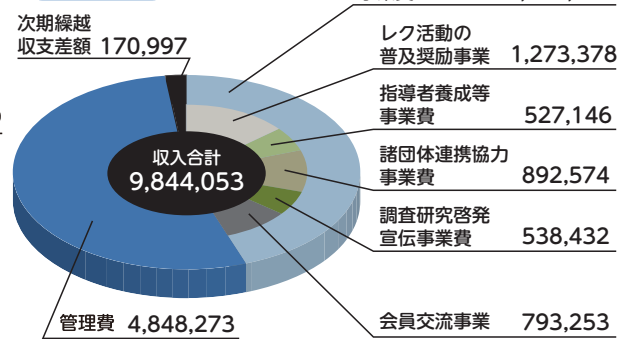
収入の部

(単位：円)



支出の部

(単位：円)



令和元年度第一回総会が開催されました



6月1日(土)第一回総会が開催されました。総会に先立ち県レク副理事長の吉川裕治氏より、「レクリエーション活動と競技スポーツ」のテーマで講演が行われました。

吉川氏は昨年12月の「神奈川県アマチュア

ゴルフ選手権2018」で優勝されました。「体格的に非力で、平凡な私が優勝できたのは、一つには中学時代の恩師に、「ストレッチすることにより体の柔軟性を保つ重要性」を教えられて忠実に実践してきたことと、もう一つは、レク活動を通じてポジティブな思考法や、心技体を平常に保つ精神力が会得できたこと、この二つの要素が大きい」ということを力説されていました。

35歳から始めたゴルフを、スポーツのコーチやボランティア活動等で多忙な中、「豊かで達者な気持ち」と、なによりも「楽しんでやること」でここまで上達されたそうです。説得力のある楽しい話を聞かせていただきました。

続いての総会では、議案の「平成30年度の事業報告および活動計算書」に関し、全会一致で承認されました。一方で課題も明らかになり、明石会長より「活動資金の

先細りへの対応」ならびに「レクリエーション指導者養成への取組みの方向性を、早急にまとめ実行していく」との説明がなされ閉会となりました。

「友の会」入会のご案内

「友の会」は、当協会が主催するイベント情報を定期的にお知らせし、イベントへの参加、レクリエーションに関する相談等、県民のレクリエーション活動の支援をすることを目的に創設しました。

入会の特典

1. レクリエーションの情報紙「スコレ」を年間3回お届けします。
2. 各種イベントに参加できます。
3. 「会員バッジ(胸章)」をお届けします。
4. レクリエーション用具等が10%割引価格で購入できます。
5. 年会費 3,000円



【胸章】
(缶バッジ)
入会者に交付

詳しくは県レク協会事務局にお問い合わせください。

(特非) 神奈川県レクリエーション協会

☎ 045-320-2430

スポーツくら



この情報誌はスポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています。

事業報告 あれこれ



全国一斉あそびの日

かわさき広場

5月19日(日)、川崎市レクリエーション連盟主催の「全国一斉『あそびの日』かわさき広場」が、川崎市麻生区の黒川青少年野外活動センターで開催されました。

「あそびの日」は、スポーツ・レクリエーション、野外活動、文化活動などのさまざまな活動を通じて、人と人とのつながりや笑顔を広める取り組みで、毎年5月を中心とした約2ヶ月の期間に、全国各地の様々な団体により、一斉キャンペーンとして実施されています。(参考：日本レクリエーション協会HP)

好天にも恵まれ、鮮やかな新緑の中、親子連れなど約400人の参加者が、クッブやグランドゴルフ、ペタンクなど、あまり馴染みのないスポーツや、約500人分を賄うことができる大鍋でのカレー作り、七輪でのポップコーン作り、羽釜での炊飯などを楽しみました。どれも普段体験することのできないことばかりで、野外活動のスペシャリストである同センタースタッフによる火着けの説明には、多くのお父さんが腕組みをしながら何度も頷いていました。

子どもの日常である「あそび」も、大人の日常である「仕事」も、その多くが電子化され、“頭”も“体”も応用する機会を失ってしまった昨今、電気を使わない活動は非日常であり、「あそび」であると言えます。

「かわさき広場」では、子どもも大人も心から「あそびの日」を楽しんでいました。子どもと一緒に真剣に火着けをするお父さん、子どもの背後から手を取って包丁の使い方を教えているお母さん、クッブを倒してハイタッチをする母娘の姿が印象的でした。



ファミリー・コミュニケーション・フェスティバル開催

5/25(土)・26日(日)は連日5月とは思えない30℃を超えるような暑さの中、ファミリー・コミュニケーション・フェスティバルが横浜公園にて開催されました。横浜スタジアムでは横浜ベイスターズ対阪神戦が行われ、またtvk主催の収穫祭等のイベントも重なって会場周辺は大変な人混みでした。

会場の芝生広場の一角で“ラダーゲッター”や“皿回し”に、親子連れで夢中になる様はまさに、『チャレンジ・ザ・ゲーム』そのもの。

なかでも皿回しは大人気で、慣れない手つきで始めて、だんだんと回せるようになると、今度は病みつきになるようです。写真の両手で回している女の子はお見事!! スタッフからも“免許皆伝”のお墨付きをもらっていました。お母さんも「皿回しに完全にはまってしまいましたね」とコメントをされ、喜ばれていました。

ベイスターズのユニフォームを着た子供たちも大勢参加されて、大変にぎやかな2日間となりました。





新レクゲームにふれてみよう!

6月29日(土)神奈川県レクリエーション協会主催「新レクゲームにふれてみよう」の講習会が、県立スポーツ会館にて開催されました。

レクリエーションインストラクター資格取得のための現場実習を目的に、「キャッチング・ザ・スティック」「ペア・リング・キャッチ」「チームテンカボール」「ネット・パス・ラリー」「むかでタイムレース・10」「ニチレクボール」「スピード・ラダーゲッター」の講習を行い、課程認定校から参加された大勢の学生も交えて熱気あふれる講習会となりました。

参加した学生からは「楽しかったです」と笑顔いっぱい感想をいただきました。今後仕事やレクリエーション等で活用してくれることを期待しています。

→ 事業計画

◆2019かながわレクリエーション大会INえびな

主 催：神奈川県レクリエーション協会
共 催：海老名市レクリエーション協会
後 援：神奈川県、神奈川県教育委員会
海老名市、海老名市教育委員会
協 賛：コカ・コーライーストジャパン(株)
日 程：2019年10月27日(日)10:00~15:30
場 所：海老名運動公園
参加費：無料(どなたでも自由に参加できます)

◆第73回全国レクリエーション大会in宮城

日 程：2019年9月13日(金)~15日(日)
テーマ：「ありがとう 復興進む 伊達の町
みんなのチカラ レクだから」

◆第32回全国健康福祉祭 和歌山大会

【ねんりんピック和歌山2019】
日 程：2019年11月9日(土)~12日(火)
テーマ：「あふれる情熱 はじける笑顔」

◆公認指導者フォローアップ・スキルアップ講座(学びのひろば)

主 催：神奈川県レクリエーション協会
共 催：神奈川県レクリエーションサポート協会
日 程：2019年11月16日(土)10:00~15:00
会 場：県立スポーツ会館 体育館/B1・B2会議室/
多目的室



ちょっと休憩、コーヒータ임

神奈川県立体育センター・リニューアル完成間近!

県立体育センターのリニューアル工事の進捗状況を拝見させていただきました。小田急線善行駅を下車して、石段を上るとすぐ左側の陸上競技場ではメインスタンドを建設中で、サイド・バックスタンドも建設する様です。陸上競技場を含めて10施設(補助競技場、天然芝球技場、人工芝球技場、本館棟、宿泊棟、スポーツアリーナ1・2、グリーンハウス、テニスコート)が誕生します。

体育センター内は全てバリアフリー。7月完成のテニスコートで、すべての工事を終了予定です。体育センター所長の大塚氏によりますと、名称も「神奈川県立スポーツセンター」に変わり、2020年4月にオープン予定、予約の申し込みは10月からの予定とのことでした。

次のスコレ109号で「スポーツセンター」の記事を掲載予定です。

崎陽軒本店 同窓会プラン

個室・宴会場で、同窓会・クラス会・OB会に3時間ゆったりご利用いただけるプランです。

Aプラン 平日の昼食限定 7,000円 <small>(税・サ・室料込)</small> フリードリンク付	or	Bプラン 平日の昼食 土・日・祝日の終日限定 6,200円 <small>(税・サ・室料込)</small> ワンドリンク付
---	----	---

※お部屋は3時間までご利用いただけます。4名様より承ります。
※中国料理コースまたはイタリア料理コースをお選びください。

崎陽軒本店
〒220-0011 横浜市西区高島2-13-12
E-mail: enka@kiyoken.co.jp
URL: http://www.kiyoken.com/

ご予約・お問い合わせ ☎ 045-441-8880

>>> 追跡

あの人

今

レクリエーション資格を取得した方の、
各地域での活躍をシリーズで追跡します。

合津 智美さん

レクインストラクターの
つながりの場に!!

私は現在、共同経営ではありませんが、平塚でデイサービスを経営し施設長として働いています。グッディという1日13名が通う、小規模のデイサービスです。

グッディが設立出来たのは、まさにレクリエーションインストラクターを取った事がきっかけでした。その時に知りあった、仲間や先輩方の協力があって、立ち上げる事となったのです。そして今でも、その時に知りあった仲間や先輩方が毎月、代わる代わるにボランティアとして私達にワクワク、ドキドキを運びに来てくれています。この繋がりがあるからこそ、グッディは楽しいデイサービスになっているのだと、本当に感謝です。

グッディを知らないレクリエーションインストラクターの皆さん、是非、平塚にお越しの際はグッディを訪ねて来て下さい。私達のデイサービスがこれから先もレクリエーションインストラクターの皆さんとの繋がりの場となって行けますように願っています。

インストラクター資格を習得した方の体験談

レクを職場で
生かせることが
増えてきました

>>> 早川 七海さん

レクリエーションインストラクターを取得する前から子どもに携わる仕事をしていました。

雨の日に外で子ども達が遊べない日に、室内でその時を、どの様に楽しく過ごせるようにするかを提案することが出来るようになりました。もちろん、全部私が考えてやるだけではなく、子ども達がやりたいこと、今興味をもっていることなども取り入れながらレクを提供しています。実際にやっている遊びなどをもっと楽しくできないか、晴れの日に室内ですっと遊んでいる子がいたら、その子達をどの様にしたら外で遊んでくれるようになるのか毎日考えています。

対象の年齢が下がれば下がるほど提供できるレクが少なくなることも、資格を取ってから気づくようになりました。まだ歩けない赤ちゃんでもズリバイをして頑張って移動をしてできるレクを考えたり、歩き始めた子には歩きが安定するようになる運動を考えたり日々働きながらレクのレパートリーを増やしている日々です。

資格を取得したことで職場で生かせることが増えてきました。その場でなにかしてほしいと言われてもすぐに対応できるようにもなりました。まだまだインストラクターとしては未熟ですがこれからも色々な人から情報を得たり、吸収して頑張っていきたいと思っています。

状況に応じた
レクリエーション活動が
できるようになりました

>>> 星野 恵一さん

私がレクリエーションインストラクター養成講座を受講したきっかけは、職場内異動により、勤務内容が児童館担当から、管轄小学校内の施設で放課後を過ごしている支援員の担当へと変わったことでした。

施設には毎日100名弱の児童が登室してくるため、個別に話を伝えたり聞いたりすることだけではなく、大勢の児童が同時に楽しめる手段としてレクリエーションを学びたいと考えました。

養成講座に参加されていた方は、子どもと関わる仕事をしている方、高齢者介護や障がいを持つ方の運動指導をされている方などと様々でしたが、講座での意見交換などで仲間意識が強まり、前に立ってゲーム指導の練習を行う際にも、お互いに協力しながら実践することができました。

講話を担当される先生方は様々な方面で活躍されており、先生方の技を教わる事が出来たのは、本当に貴重な機会だったと感じました。

取得前から大きく成長したと感じられる点は、レクリエーションを行う対象や時間設定など場面に応じて、どんな試みをすれば効果的なのかを考えながら行うことが出来るようになった点です。

今後も養成講座で培ったレクリエーションの技術を職場での集団活動指導に生かしていきます。

加盟団体おもしろ行事紹介

平成31年 2月17日 (日)

「第1回カローリング大会」を鎌倉市大船体育館で開催しました

鎌倉市レクリエーション協会 若木一美

今話題の冬のスポーツといえば「カーリング」(そだね〜)。その「カーリング」をヒントに、平成5年に誕生したスポーツが「カローリング」です。年齢や性別・体力に関係なく、氷のない室内で気軽に楽しめます。

鎌倉市ではレクリエーション協会・体育協会・スポーツ推進委員・一般市民・行政が団体や機関の枠を超えて「生涯スポーツ実行委員会」を組織し、ソフトバレーボール、ラケットテニス、体操フェア、マリンスポーツ、ボルダリング、ノルディック・ウォーキング、野外活動等を開催し、その活動から種目協会設立や世界的な活動をする選手が誕生しています。

今回は第1回カローリング大会を開催し、個人300円、家族・団体500円の参加費を頂き26名の参加者で楽しみました。親子仲良く車輪の付いたジェットローラーを滑らせたり、高齢の方は健康作りのためにと寒い1日、励まし合いながら、笑い声のなかで盛会に終了できました。

令和3年に本県で開催される「ねりんピックかながわ2021」の交流種目候補としてカローリングもとりあげられています。また、第2回カローリング大会が2020年2月16日(日)大船中学校で開催される予定です。あなたも練習してねりんピックを目指してみませんか! そだね〜。



カローリングのルール

1チーム3人のプレイヤーが6個のジェットローラーを、コート先端にある直径90cmのポイントゾーンに向けて、相手チームのプレイヤーと交互に走行して投球し、ぶつけ合って得点を競います。

ポイントゾーンに残ったジェットローラーの得点を集計し、得点の高いチームが勝利です。

投球の時は、ハンドルを軽く握り、片膝または両膝をついた姿勢で床面でジェットローラーを2~3回前後に滑らせ目標に向かい押し出すように投球します。手がラインを越えてもアウトになりませんが、立ったり、走りながらの投球、足がラインを越えた場合はアウトとなります。

ポイントゾーン

ジェットローラー

チームプレーを楽しむスポーツであり、簡単なルールと使いやすい用具とともに、特別な技術も力も必要としないので、子供から高齢者まで手軽に楽しめるスポーツです。

力と自信がつく教育で
「考え、行動する人材」を
育成します。

- 工学部 機械工学科/機械工学科 航空宇宙学専攻/電気電子情報工学科/応用化学科
- 創造工学部 自動車システム開発工学科/ロボット・メカトロニクス学科/ホームエレクトロニクス開発学科
- 応用バイオ科学部 応用バイオ科学科 応用バイオコース/応用バイオ科学科 生命科学コース
- 情報学部 情報工学科/情報ネットワーク・コミュニケーション学科/情報メディア学科
- 健康医療科学部^{※1} 看護学科(看護師・保健師養成課程)/管理栄養学科^{※2}(管理栄養士養成課程)/臨床工学科(臨床工学技士養成課程)

※1 学部 学科改組再編に伴う新学部設置を計画しています。設置計画は予定であり内容は変更となる場合があります。
※2 栄養生命科学科は管理栄養学科に名称を変更します。

神奈川工科大学
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 TEL 046-291-3002
E-mail kikaku@kait.jp URL <https://www.kait.jp/>

頭
レク

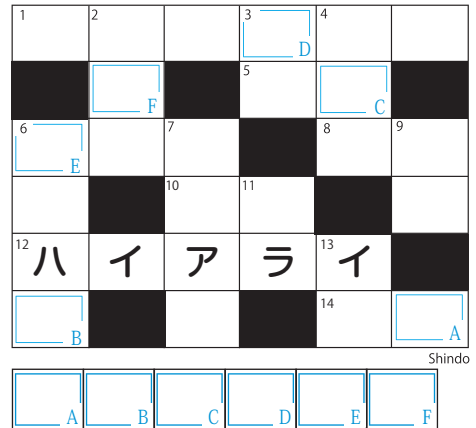
クロスワードパズル

【タテのカギ】

- ②現実 ③卍
- ④衆議院議員は4年、参議院議員は6年です。
- ⑥大山は3市の境にあります。厚木、秦野と…
- ⑦10m 潜るごとに1気圧増えます。
- ⑨気球の表面の約3割です。
- ⑪ハワイの伝統的な歌舞音曲で、「カヒコ」と「アウアナ」があります。
- ⑬里、山、長、こんにゃく…

【ヨコのカギ】

- ①ミニテニス的一种で、通称「テニポン」。
- ⑤エビネ、サギソウ、ホトトギスはこの仲間です。
- ⑥本当にいないのかなあ。テレビの音が聞こえるんだけどなあ…
- ⑧北海道の摩周湖、群馬の渋峠、神奈川では箱根が有名です。
- ⑩もしも
- ⑫ヨーロッパのバスク地方発祥の球技で、正式名称は「ペロータ・バスカ」といいます。
- ⑭モダンボーイ



編集後記

令和元年最初のスコールをお届け致します。多くの皆様のご協力のお蔭で今号も無事発行する事ができました。今年度から発行月が、8,11,2月となりました事をお知らせ致します。

5月下旬には全国各地で記録的な暑さになり、北海道・帯広では5月の国内最高気温を更新しました。この様な中「あそびの日」、「ファミリー・コミュニケーション・フェスティバル」等に参加した子供達の元気な様子は、ひとつひとつの記憶にどの様に残り刻まれていくのだろうと想像すると、その先の成長に期待がふくらみます。子供の虐待、家族間の事件が多く報道される中でこの様な企画は益々必要とされるのではないかと感じます。

夏本番を迎え、熱中症対策もいろいろ工夫されていると思います。気づかぬうちに急に悪化する事もあるそうですので、こまめな水分補給を心がけ、厳しい夏を乗り切りたいですね。(K.K)

●お詫び

107号の「新春のつどい」の功労者表彰者名におきまして、神奈川県インディアカ協会の、「早野英行氏」を誤って「早川英行氏」と記載してしまいました。ここに訂正するとともに、お詫び申し上げます。

スコール 108号

発行日：令和元年8月10日
 発行：特定非営利活動法人 神奈川県レクリエーション協会
 編集：広報委員会
 事務局：〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 神奈川県立スポーツ会館内
 電話：(045)320-2430 FAX：(045)320-0640
<http://www.kanagawa-rec.or.jp/>

スポーツ安全保険

文化活動も加入出来ます

対象となる事故 **団体活動中の事故 / 往復中の事故**

保険期間 2019年4月1日の午前0時から2020年3月31日午後12時まで



傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

スポーツ安全協会 神奈川県支部 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
 (公財) 神奈川県体育協会内 県立スポーツ会館
 (TEL) **045-311-0653** (代表) 電話受付時間 午前9時~12時 午後1時~5時(休業日:日曜日、月曜日、祝日、年末年始、その他県立スポーツ会館の臨時休業日)

スポーツ安全保険 検索

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

<https://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。



携帯電話から資料請求ができます。

2018年12月作成 18-TC03011